



2023年9月22日

各位

会社名 ポパール興業株式会社
代表者名 代表取締役社長 松井 孝敏
(コード番号: 4247 東証スタンダード・名証メイン)
問合せ先 常務取締役 鈴木 哲彦
(TEL 052-419-1827)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について

当社は、2023年9月21日開催の取締役会において、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について以下のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現状評価

当社は、企業価値の向上に向け、本年を最終年度とする中期経営計画に取り組んでおります。当社の資本コスト5%程度に対し、資本収益率や株主還元の様子は下記のとおりであります。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
	実績	実績	実績	実績	計画
ROE	7.5%	4.2%	5.3%	4.7%	5.0%
PBR	0.43倍	0.71倍	0.57倍	0.54倍	—
配当性向	20.1%	37.3%	33.0%	37.0%	40.8%

2. 方針・目標

当社は、資本コストを意識した事業展開を通じて、収益性の向上を図ると共に新規分野への積極投資や安定的な株主還元により、企業価値の一層の向上を目指してまいります。

3. 取り組み

① 成長戦略の策定と推進

設備投資、開発投資、人材投資を強力に推進し、中長期的にROEの向上を目指します。

② 安定的な株主還元の継続

年初 配当予想のとおり、2024年3月期は7年連続増配となる年間配当37円を目標とし、中長期的には、配当性向30%超の維持と株主優待制度の継続を図ってまいります。

③ 積極的なIR活動の展開

株主・投資家の皆様との対話を通じて、当社グループの更なる理解活動を進めると共に、新サステナビリティ計画等の非財務情報の発信を充実し、PBRの改善を図ってまいります。

なお、2024年3月に次期 中期経営計画(2025年3月期~2027年3月期)の開示を予定しており、その中で上記の取り組みに関する具体的な施策を説明させていただきます。

以上